平戸に来て一番嬉しかったことは
人と関わる生活ができたことです！

齊藤　三花（さいとう　みか）

- 出身：神奈川県川崎市
- 着任日　　：令和4年4月(3年目)
- 活動内容　：地域活動支援

①農業体験などを通じた地域生産者との連携強化、直売支援、商品開発
②地域資源を活用したイベント企画、実施
③SNSを活用した情報発信
④地域活動への参加、地域課題の解決策を地域と一緒に考える取り組み

今月の活動･･･地域おこし協力隊活動報告会、獅子がんばろう会、繋ぐ活動

「地域おこし協力隊活動報告会」
平戸市ふれあいセンターで現隊員4名の活動報告会が行われました。地域おこし協力隊の活動を多くの地域の方に知っていただきたいと思い、私の活動地域である中部地区での開催となりました。3年間の活動に込められた想いや戦略を楽しい話を交えながらお伝えすることができました。平戸での学びや経験は楽しい思い出が多く、感謝の気持ちでいっぱいです。

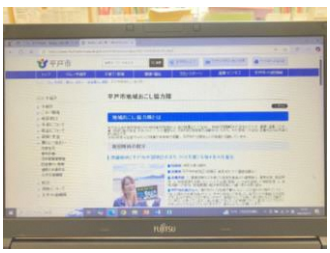
「獅子がんばろう会」
第10回「獅子よかもん市　春祭り」に参加しました。子ども出店でわたあめ作りを担当しました。退任をお祝いしてもらい、獅子のみなさんと楽しい時間を過ごせました。

「繋ぐ活動」
地域おこし協力隊としての「まちづくりへの想いとともに各活動に対する自身の考え」をまとめた資料を作成しました。資料の一部になってしまいますが、月間の活動報告にも連載してきました。連載は今回で終了となります。ぜひご覧ください！！

先月号からの続き

【 9. 行政へ繋ぐ活動】

地域を想っている行政に、同じく地域を想い活動をしているヨソモノがいることを広めてほしいと思い、資料を作成しました。関りのある方達だけが活動を知っているのではなく、協力隊が何を想って活動をしてきたか、地域活性化をどう考えてきたか、多くの方に知っていただきたいです。地域おこし協力隊は「三方良し」の関係が築けるものです。地域も、行政も、皆さんが他人事ではなく、自分事になることを願っています。



【 10. 退任まで】

地域おこし協力隊は「地域協力活動」を行いながら地域への定着を図る取り組みです。全てを個人に投げ任すのではなく、地域と共に歩まなくては意味がないと私は言い続けてきました。
退任後はご縁があり、私は長崎市に行くことになりました。これからも平戸とは関係人口として残り続けたいです。私が平戸で学んだまちづくりは今後も行いたい活動の1つとなりました。

私の人生のターニングポイントは「平戸」です。

多くの人に恵まれ、3年間活動を頑張ることができました。本当に楽しい時間をありがとうございました。